



**【STEP1】**

①建設業の種類ごとに完工高を元請と下請に分け、それぞれ請負代金の大きい順に整理

とび・土工・  
コンクリート

**工事経歴書**

工事 (税込・税抜)

\*記載例2 工事経歴書記載例  
(全体で軽微な工事が10件に達した場合)

①元請工事の7割部分  
【STEP2】

②①以外の元請工事及び下請工事  
【STEP3】

③主な未成工事  
【STEP4】

注文者	元請又は下請の別	JVの別	工事名	工事現場のある都道府県及び市区町村名	配置技術者		請負代金の額		工期	
					氏名	主任技術者又は監理技術者の別(該当箇所には印を記載) 主任技術者 監理技術者	うち、 ・PC ・法面処理 ・鋼橋上部	着工年月日	完成又は完成予定年月	
A 国土建設	元請		U邸木造住宅解体工事	東京都千代田区	東京一郎	√	10,000千円	千円	平成22年12月	平成23年1月
B 北海道開発	〃		S邸車止め設置工事	仙台市青葉区	愛知太郎	√	4,500千円	千円	平成23年2月	平成23年3月
C 東北土木	〃		錦住宅敷地盛土及び基礎工事	福島県福島市	一宮二郎	√	3,200千円	千円	平成23年3月	平成23年4月
D 関東建設	下請		豊橋川改修工事	〃			8,000千円	千円	平成23年5月	平成23年5月
E 北陸産業	〃		大三宅外構工事	〃	半田五郎	√	5,500千円	千円	平成23年1月	平成23年1月
F 中部塗装	〃		豊川アパート改築工事の内足場仮設工事	福島県郡山市	岡崎三男	√	2,500千円	千円	平成23年10月	平成23年11月
G 近畿組	〃		栄ビル新築工事の内くい打工事	〃	豊田一郎	√	2,000千円	千円	平成23年9月	平成23年9月
H 中国建築	〃		一般国道99号線道路新設工事	〃	名古屋三郎	√	1,900千円	千円	平成23年2月	平成23年3月
I 四国道路	〃		一般国道100号線道路改良工事の内カッター工事	〃	愛知太郎	√	1,800千円	千円	平成23年4月	平成23年4月
J 九州工業	元請		M邸玄関コンクリート工事	福島県いわき市	岡崎三男	√	1,700千円	千円	平成23年12月	平成23年12月
K 沖縄機械	下請		N邸新築工事の内基礎工事	東京都中央区			1,600千円	千円	平成23年4月	平成23年5月
L 国交 XX	〃		県道25号線道路側溝工事	〃	岡崎三男	√	1,500千円	千円	平成23年5月	平成23年5月
M 建設 OO	〃		側溝工事	東京都新宿区	岡崎三男	√	1,000千円	千円		

1. 元請工事に係る完成工事の合計額(Y)の7割超まで記載  
17,500千円(25,000千円×0.7) ≤ 17,700千円(A~Cの合計額)

B・C+F~Mの件数(軽微な建設工事) ≤ 10件

注文者が個人の場合、「注文者」及び「工事名」から個人が特定されないようにすること。

ページごとの元請工事に係る完成工事高の合計額(A~C+J)

2. 記載額(45,200千円)が、全ての完成工事高の合計額(X)の7割(70,000千円×0.7=49,000千円)に満たないが、軽微な工事が10件に達したため記載終了

本記載例では省略します

「軽微な建設工事」

ページごとの完成工事高の合計額(A~M)

全ての完成工事高の合計額(X)

小計	13件	45,200千円	うち 元請工事 19,400千円
合計	52件	70,000千円	うち 元請工事 25,000千円

二階工事に係る完成工事高の合計額(Y)

**【STEP 1】**  
①建設業の種類ごとに完工高を元請と下請に分け、それぞれ請負代金の大きい順に整理

とび・土工・コンクリート 工事 経 歴 書 (税込・税抜)

\* 記載例3 工事経歴書記載例  
(元請工事で軽微な工事が10件に達した場合)

①元請工事の7割部分  
【STEP 2】

②①以外の元請工事及び下請工事  
【STEP 3】

③主な未成工事  
【STEP 4】

注文者	元請又は下請の別	JVの別	工事名	工事現場のある市区町村名	配置技術者		請負代金の額	工 期		
					氏名	主任技術者又は監理技術者の別(該当箇所にレ印を記載) 主任技術者 監理技術者		着工年月日	完成又は完成予定年月	
A 国土建設	元請		U邸木造住宅解体工事				9,000千円	千円	平成 25 年 12 月	平成 26 年 1 月
B 北海道開発	〃		S邸車止め設置工事	仙台市青葉区	愛知太郎	レ	4,500千円	千円	平成 26 年 2 月	平成 26 年 3 月
C 東北土木	〃		錦住宅敷地盛土及び基礎工事	福島県福島市	一宮二郎	レ	3,200千円	千円	平成 26 年 3 月	平成 26 年 4 月
D 関東建設	〃		豊橋川改修工事の内掘削工事	福島県郡山市	津島一平	レ	2,500千円	千円	平成 26 年 5 月	平成 26 年 5 月
E 北陸産業	〃		大三ビル新築工事の内 外構工事	〃	半田五郎	レ	2,000千円	千円	平成 26 年 1 月	平成 26 年 1 月
F 中部塗装	〃		豊川アパート改築工事の内 足場仮設工事	〃	岡崎三男	レ	1,900千円	千円	平成 26 年 10 月	平成 26 年 11 月
G 近畿組	〃		栄ビル新築工事の内 くい打工事	〃	豊田一郎	レ	1,800千円	千円	平成 26 年 9 月	平成 26 年 9 月
H 東北地方整備局	〃		一般国道99号線道路新設工事	〃	名古屋三郎	レ	1,700千円	千円	平成 26 年 2 月	平成 26 年 3 月
I 福島県	〃		一般国道100号線道路改良 工事の内カッター工事	〃	愛知太郎	レ	1,600千円	千円	平成 26 年 4 月	平成 26 年 4 月
J 九州工業	〃		M邸玄関コンクリート工事	東京都足立区	岡崎三男	レ	1,500千円	千円	平成 26 年 12 月	平成 26 年 12 月
K 沖縄機械	〃		基礎工事	東京都中央区	豊田一郎	レ	1,000千円	千円	平成 26 年 4 月	平成 26 年 5 月
L 国交 ××	下請						8,000千円	千円	平成 26 年 5 月	平成 26 年 5 月
M 建設 ○○	〃		県道123号線道路側溝工事	東京都新宿区	岡崎三男	レ	7,000千円	千円		

注文者が個人の場合、「注文者」及び「工事名」から個人が特定されないようにすること。

B~Kの件数(軽微な建設工事) ≤ 10

1. 記載額(30,700千円)が、元請工事(Y)の7割(50,000千円×0.7=35,000千円)に満たないが、軽微な建設工事が10件に達したので【STEP3】へ

2. 全ての完成工事高の合計額(X)の7割超まで記載  
45,500千円(65,000千円×0.7) ≤ 45,700千円(A~Mの合計額)

ページごとの元請工事に係る完成工事高の合計額(A~K)

ページごとの完成工事高の合計額(A~M)

全ての完成工事高の合計額(X)

元請工事に係る完成工事高の合計額(Y)

本記載例では省略します

.....「軽微な建設工事」

小計	13	45,700	30,700
	件	千円	千円
合計	52	65,000	50,000
	件	千円	千円
			うち 元請工事

**【STEP1】**

①建設業の種類ごとに完成工事と未成工事に分け、それぞれ請負代金の大きい順に整理

とび・土工・コンクリート

**工事経歴書**

工事 (税込・税抜)

財務諸表の処理方法に合わせる

記載例4 工事経歴書記載例  
(経営事項審査を受審しない場合)

①完成工事を請負代金の大きい順に記載

③主な未成工事

注文者	元請又は下請の別	JVの別	工事名	工事現場のある都道府県及び市区町村名	配置技術者		請負代金の額		工期	
					氏名	主任技術者又は監理技術者の別(該当箇所にレ印を記載) 主任技術者 監理技術者	うち、 ・PC ・法面処理 ・鋼橋上部	着工年月日	完成又は完成予定年月	
A 国交 ××	元請		U邸木造住宅解体工事	東京都千代田区	東京一郎		15,000		平成 25 年 12 月	平成 26 年 1 月
B 北海道開発	〃		S邸車止め設置工事	仙台市青葉区	愛知太郎				平成 26 年 2 月	平成 26 年 3 月
C 東北土木	〃		錦住宅敷地盛土及び基礎工事	福島県福島市	一宮二郎	レ	7,000 千円	千円	平成 26 年 3 月	平成 26 年 4 月
D 関東建設	下請		豊橋川改修工事の内掘削工事	〃	津島一平	レ	6,000 千円	千円	平成 26 年 5 月	平成 26 年 5 月
E 北陸産業	〃		大三ビル新築工事の内 外構工事	福島県郡山市	半田五郎	レ	4,500 千円	千円	平成 26 年 1 月	平成 26 年 1 月
F 中部塗装	元請		豊川アパート改築工事の内 足場仮設工事	〃	岡崎三男	レ	3,000 千円	千円	平成 26 年 10 月	平成 26 年 11 月
G 近畿組	下請		栄ビル新築工事の内 くい打工事	〃	豊田一郎	レ	2,500 千円	千円	平成 26 年 9 月	平成 26 年 9 月
H 千葉建設	〃		町道99号線道路改良工事	福島県伊達郡川俣町	名古屋三郎	レ	1,800 千円	千円	平成 26 年 2 月	平成 26 年 3 月
			1. 記載額が全ての完成工事高の合計額(X)の6割を超えたため記載終了 Xの6割(48,000千円) ≤ A~Hの合計額(48,800千円) また、20件記載しても、完成工事高の合計額(X)の6割に満たない場合は、 そこで記載終了				千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
(主な未成工事)			ページごとの元請工事に係る完成工事高の合計額(A~C+F)				千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
福島市	元請		市道100号線道路新設工事	福島県福島市	小松一郎	レ	20,000 千円	千円	平成 26 年 12 月	平成 27 年 9 月
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月

注文者が個人の場合、「注文者」及び「工事名」から個人が特定されないようにすること。

.....「軽微な建設工事」

全ての完成工事高の合計額(X)

小計	8 件	68,800 千円	千円	うち 元請工事 34,000 千円	千円
合計	48 件	80,000 千円	千円	うち 元請工事 40,000 千円	千円

45 元請工事に係る完成工事高の合計額